# 竹原市議会議員選挙公報

竹原市選挙管理委員会

- **●** 安全で安心して暮らせる災害に強い まちづくりに取り組みます。
- **②** 活力あるまちづくりを目指し、 人口減少の歯止めに取り組みます。
- ❸ こどもの健やかな成長を第一とした、 保育・教育に取り組みます。
- ② 高齢者福祉の充実に取り組みます。
- **⑤** 人にやさしいまちづくりに取り組みます。



○広島県立忠海高等学校卒業

- ◎福山大学経済学部卒業 ○竹原市議会議員 平成30年初当選 ○竹原市議会議会運営委員会副委員長 ○竹原市西野町下大畠町内会長
- ○竹原市消防団副団長 ○幼保連携型認定 賀茂川こども園評議員
- ◎竹原郷土文化研究会理事 ◎元 竹原市立荘野小学校PTA会長 ◎元 竹原市立賀茂川中学校PTA会長 ○元 三原農業協同組合竹原支店長

# がんばる子ども、かんばる地域に もっと力を、元気な竹原を!

## がんばる児童生徒に充実した環境を!

- ●GIGAスクール、ICT教育から学力アップ
- ●不登校児童生徒に向けた積極的な支援
- ●学力・スポーツ共に魅力ある学校づくり ●部活の「地域移行」の推進と団体競技の強化

# がんばる地域にもっと後押しを!

- ●コンパクトシティに向けての議論を本格的に行う
- ●市の公共事業は原則市内業者で
- ●スローモビリティをはじめとする交通網、地域 ニーズに合った型を検討する
- ●学生ニーズに答える為の雇用の選択肢を広げる
- ●地域の祭りを含む行事の再開



●昭和41年3月13日生(56歳 ●忠海高等学校卒

- (現広島国際学院大学 ●竹原市議会議員 3期目 当選 ●総務文教委員会副委員長
- ●議会運営委員会副委員長 ●議会運営委員会委員長 ●会派 「志政会」会派長 ●家族/母·妻+愛犬
- ●趣味/軟式野球(審判オンリーです ゴルフ(練習の割には上達しません)

●座右の銘/「蒔かぬ種は生えぬ」



無所属

(56歳)

## 議会の毎回の一般質問で、

次のようなテーマを取り上げて 活動してきました。

- ①人口減少問題に取り組んでいます
  - ●産科医療 ●ひきこもり支援 ●空き家の活用
- ②子どもたちの教育環境の

整備に努めています

- ●小中学校の適正配置 ●学校の部活動の改革 ●地元公立高校の活性化
- ③竹原に関心のある方々に情報を

発信しています

願 市

り、民

実の

現声

にを

力し

をつ

つか

し代

ま弁

n

●竹工芸の若者の移住
●サテライトオフィスの誘致 ●ふるさと納税

0

0

0

• 脱阻

療で・

費水水

源源



# =私の市政への取組=

ALTERNATION OF LOTO

# 行政に対しては是々非々の姿勢を

質いで参ります。

- 一、『県道竹原吉名線』道路改良工事 の推進、及びかんぽの宿復活実現 に全力で取り組んで参ります。
- 二、市役所移転計画は、納税者への説 明と合意形成に努めます。

皆様のご支援をお願い申し上げます



〈プロフィール〉

- ○竹原地区小型船舶連合会会長 (S53.6~現在に至る)
- ○竹原市軟式野球連盟理事会長  $(S56.3 \sim H18.3)$
- ○竹原市議会議員 (S57.11 ~ H18.11)
- ○竹原市議会議員

 $(H26.11 \sim R4.11)$ 

0 0 0 0 費市し核住浸で消まコを安無給企産

庁に兵み水中費せスめ心料食業廃 財舎生器よ被小税んトざでに費団場 源等か廃い害業減 °削しき をのし絶ま・者税地減まる 示公ま。ち土のや域のす介 し共す憲づ砂営イの小。護 合整

高法9条を守 の災害の防止 が災害の防止 が災害の防止 が災害の防止 が災害の防止 高を保 保 校守護 卒る条 を大き では 守 業 齢 ま で ろ切は 安 者 医 心

県水 で す -ッに許 を 道 軍事費倍増より消費税を5%に



【略歴】

1953 年呉市安 浦町生まれ。近畿 大学呉工学部(夜 間)卒業。呉市交通 局、竹原民主商工 会をへて現在竹原 市議会議員(8 期)。党竹原支部 長。家族は妻。

# 日本共産党

# 志と覚悟を持って経験を活かし、

# 信頼される活力ある竹原に!

- ◇竹原市北部に産業団地建設で企業誘致、 地元産業と雇用の創出、税収を改善!
- ◇水道事業企業団の参加に断固反対します
- ◇高齢者、女性、こどもに優しい福祉の充実 したまちづくり
- ◇支所廃止による市民サービスの低下を避 ます(忠海支所など)
- ◇竹原市の大切な資源である豊かな山、川、水、 海を守ります



ふるさと再生! S43年 三原工業高校卒 S47年 立正大学経済学 部卒、衆議院議員粕谷

茂第一秘書として国政 政務に携わる H14 年竹原市議会議長 H26 年竹原市長に就任

竹原市市議在任7期目



## ○市政と行政への提案

• 竹原市の問題点と課題の情報共有 • 予算の透明性と運用見直し

○豪雨災害からの復旧と

- 災害対策 • 河川の氾濫対策と
- 土砂崩れ防止対策を進める ・災害発生時の
- 避難場所の増設と周知 ○日常生活の利便性の向上
- 交通弱者の増加に対応するため、
- 福祉バスの運行網を充実 • 歩道・自転車道の整備と拡大
- 高齢者や障がい者が ゴミ出ししやすい環境の整備
- ○健康・福祉の充実

・ 高齢者の居場所づくりと

- 見守り体制を充実 • 公共のスポーツ施設を拡充。 市民が気軽にスポーツに親しめる
- 環境を整備 (市民の健康寿命を延ばす)

#### ○市民協働のまちづくり • 自治会・女性会等の地域活動団体への

- 支援の充実 • 若者のまちづくりへの参画を推進
- ○子育て支援

- 不登校や引きこもり生徒の居場所の 確保(親へのサポート体制を充実)
- 子育てに困った時の教育・福祉支援 相談の窓口を明確化 (周知、支援、連携)

## ○企業誘致

- 竹原市が活性化出来る企業と 市民が働ける企業の誘致
- ○観光振興
- 竹原市だけに恵まれた、
- 観光資源を活用した観光計画を策定 • 市内各地域での観光イベント 開催への助成
- ○豊かな自然環境の保全
- 良質な水源を確保 • 里山の森林遊歩道の整備を進める



【プロフィール】 • 昭和 29年5月2日 竹原市竹原町黒浜 (現港町1丁目) 生まれ (8人兄弟→7番目)

• 竹原市立竹原小学校卒業 • 竹原市立竹原中学校卒業 • 広島県立忠海高等学校卒業 • 昭和 49 年 株式会社電発フライアッシュ入社

• 平成 23 年 5 月

株式会社ジェイペック退職 ・ 平成 26 年 4 月黒浜自治会長に就任 ・ 令和 4 年 3 月黒浜自治会長を退任

# 誠実に、決断と実行

美しく 住みよい 街づくり実現のために向かって がんばります!!

# 目指す取り組み

- ■豪雨災害などに対する**街の強靭化**
- ■子育て世帯への支援の拡充
- ■高齢者が孤立しない、生き甲斐がある社会へ
- ■町並み・大久野島・竹文化などの 資源を活かした観光政策の拡充

※その他の課題についても市民の皆様のお声をお 聞きして、解決のために努力していく事をお約 束致します。



プロフィール

- ○昭和51年11月11日生
- ○和歌山大学経済学部卒業
- 竹原市議会議員(3期目)
- てらだ稔 衆議院議員 (現・総務大臣) 秘書 ○竹原市議会副議長 (45歳) (令和2年11月より)

# 竹原市議会議員選挙公報

竹原市選挙管理委員会

**~竹原に新しい風をふきこむ~** 

# 若者から高齢者まで 一体となった街づくり



# 矢 医療を充実させて安心できる生活を!

- ●小児科・産婦人科・助産院の充実を図っていきます。
- ●食事療法や予防医学を推進し病気にならない体や健康づくりを促進していきます。 ●未病改善のスポーツドッグの開催を目指し、健康寿命UPを促進していきます。



## 【 地産地消で竹原を元気に!

- ●子供たちの給食に地元の食材を積極的に使用していきます。
- ●ローカルフード法を取り入れ地元の種を守り、次の代へ。 ●食文化の伝承を地域でサポートしていきます。



#### 災害に強く愛を感じる街づくり

- ●災害時の緊急通報システムの確立と、交通弱者にも優しい街づくりを考えて いきます。
- ●若者の意見を市政に活かせる仕組みとして竹原座談会を開催していきます。 ●農業や物づくり移住を促進し I ターン・Uターンをしやすい活気ある街を目
- 指します。 ●子供たちと地域一体となる環境づくりの促進を目指します。



【プロフィール】 昭和54年 9月 3日生 (満43歳) • 平成 4年 3月 竹原市立吉名 小学校卒業

- 平成 7年 3月 竹原市立吉名 中学校卒業
- 平成10年 3月 如水館高等学
- 平成14年 3月 駒澤大学仏教 学部禅学科卒業
- 大本山永平寺 大本山總持寺 瑞世 (和尚の資格取得)



# 耳障りの良い言葉だけでは 明るい未来を迎える事は出来ない 一歩先を見据えた行動を続けます

#### 責任世代としての自覚

先輩方が創意工夫し築かれた郷土の礎を全 力で守り、柔軟な発想と行動力でより強靭なも のにし、次代を担う子供たちに愛情を持ち守り 育てながら正しく伝えていきます。

### 住みよさ実感の町づくり

小さな地域コミュニティーを大切に育むこ とが、有事の事態が起きても被害を最小限に抑 える大きな要因だと考えます。地域力が最大限 に発揮できる取組をしながら、安心安全な町づ くりの方策を提案していきます。





●竹原商工会議所 常議員

- ●広島県商工会議所青年部連合会
- (H24年度中国ブロック代表理事 ●竹原市立大乗幼稚園PTA(H16年度会長)
- ●竹原市立大乗小学校PTA(H22年度会長) ●竹原市立竹原中学校PTA(H25年度会長) ●竹原市議会

議会運営委員会 委員長

(55歳)

なくし

栽

なし

## 【 安全で安心して暮らせる環境を目指して!

●災害時における迅速な対応強化や自主防災組織強化へ 向けたコミュニティー防災制度の充実に取り組みます。

#### 事業者支援で雇用拡大!!

●地元の仕事は地元業者に発注!

- ●地元中小企業の声を生かし、雇用が増える支援策の提 言を行います。
- 企業誘致のための土地造成に取り組みます。

## 文化・スポーツ振興で健康な街づくり‼

●市民が健康で元気に暮らせる「夢と健康を育むスポー ツのまち」の実現を目指します。 ● 図書館・美術館の早期建設促進に取り組みます。

# 市民のための行政改革

- ●ワンストップサービスができる組織改革。
- 自治会支援拠点づくり=地域交流センターの強化

## 身近で信頼される議会改革‼

●議員提案型条例制定など積極的に取り組み、議会運営 の在り方など地域実態にあった議会の形へかえていく 提言を行います。



【プロフィール】

昭和43年5月2日生(54歳) 有限会社 高重瓦 代表取締役 元竹原市立中通小学校PTA会長 元竹原市立竹原中学校PTA会長 前竹原ライオンズクラブ 会長 平成22年 竹原市議会議員 初当選 平成26年 竹原市議会議員 2期目当選 平成28年 竹原市議会 副議長

平成30年 竹原市議会議員 3期目当選





# 斬新な発想と皆さんの声で元気な町!

- ①.災害に強い町を目指す
- ②.大幅な人口増<sub>を提言</sub>
- 〇.議員提案で条例をつくる環境の整備 地元企業を育成する条例 きれいな水を守る条例 地元のお酒で乾杯条例 e.t.c.
- ·議員定数 竹原市に合った人数に!



プロフィール 生年月日 1958.10.2 学校法人 日本航空大学校[電子科]卒

航空会社社員 (47歳まで) ● 忠海西小学校PTA会長 (2年間) ●忠海中学校PTA会長 (3年間 消防団員(23年目) ● 竹原軟式野球連盟会長 (13年目 ● 竹原 大崎地区保護司 (10年日) 竹原市議会議員(4期16年目) ●竹原市議会 副議長(1期2年) ●竹原市議会 議 長 (2期4年目)

(64歳)

# 但民の皆様と

皆様の地域の課題を聞かせて頂き、一緒に考え解決してゆきますので 何卒力強いご支援をお願い致します。

\*災害対策の構築

(本川が国の特定都市河川に指定されたことにより強固な構築を)

- \*本郷・竹原産業廃棄物処分場建設が再開されました (未来の賀茂川水源を守るためにできることは)
- \*高齢者の方達と共に生活するためのしくみを (デジタル化対応、交通機能、みまもり機能を)
- \*小・中学生の健全育成補助になるものは何か \*文化の町・観光の町竹原へのさらなる施行は

(塩田歴史・陶芸家今井政之氏・竹工房のアピールを)

経営者として学び続けたことを支えとし、 みなさまと一緒に考え行動してゆきます



プロフィール

- •1958年 10月2日誕生(64歳) •1977年 広島県立竹原高等学校 卒業 •1983年 近畿大学 理工学部卒業
- •1983年 株式会社広島計算センター入社 1999年 株式会社シーネット情報設立
- •2020年 中通簡易郵便局開局 局長 •2021年 竹原市市議会議員 初当選 中通小学校PTA会長を5年間務める

私の信念 努力と継続は夢を叶える 特 技 空手(松涛館流指導員) スキー(全日本スキー連盟正指導員)



(64歳)

無所属

# 子どもと女性の笑顔でまちを元気圧 住んで良かったを実感するまち竹原!!

これまでの助産師の経験を活かして

- ●女性を元気にします!
- 分娩施設がないからこその、産前産後サービスの 充実・たけはらっこネウボラの拡大
- ●子供の笑顔が、あふれるまち 子供達が健やかにのびのび育つまちづくり
- ●地域の活性化
  - 空き店舗、古民家を利用した起業や移住促進 コミュニティのにぎわいづくりによるまちづくり

(乳児医療費の延長と悩みを抱える子供達への支援)

- ●福祉の充実
  - 子供から大人、高齢者や障害者までの様々な 人とがつながりコミュニティあふれるまちづくり





プロフィール

- 1979 竹原市福田町生まれ 1992 竹原市立大乗小学校
- 1995 竹原市竹原中学校
- 2001 国立大阪南病院付属 看護学校卒業

卒業 卒業 1998 広島県立竹原高等 学校卒業

## 皆さまの声を カタチに

- ●「誰一人取り残さない社会」の構築をめざします
- ●女性の視点で、子育て・教育環境の充実をめざします ●人生100年時代。元気で暮らし、健康寿命を延ばせる
- 「幸齢社会」をめざします ●防災・減災に取り組み、支え合いの共生社会をめざします

公立小中学校の全普通教室にエアコン設置 への橋渡し ・妊治療の保険適用 用の大幅な拡充

|中国・眉山市から「マスク2万枚|「地方創生臨時交付金」の使途の||本川の「特定都市河川」指定に同 中国 (ク2万枚」寄贈この使途の明確化

「一人の声を大切に」をモットーに、現場第一「一人の声を大切に」をモットーに、現場第一「一人の声を大切に」をモットーに、現場第一「一人の声を大切に」をモットーに、現場第一に挨拶 るために挑戦して



◎昭和 32 年東京都板橋区生 ◎都立北園高等学校卒 ◎平成 5 年~ 14 年、天満屋スポーツクラブ(現・エンジ ョイ) にてインストラクター

を務める。 ◎平成 17 年、JT 日本たばこ産 業 (株) 退社 (14年入社) ◎平成 18 年、竹原市議会議員 選挙初当選(現 4 期) ◎役職・資格 元市議会議長 公明党広島県本部女性局長

竹原支部長



未来をつくる



竹原の赤来を託す あなたの一案 竹原市議会議員一般選挙

投票日11月13日(日)

みんなそろって投票にいきましょう